天声こども語

歴史の勉強をすると、人類は石器時代の昔から戦争をくり返してきたことがわかります。領土をめぐる争いや異なる宗教との対立などが原因です。そのために多くの命が失われてきました▼17世紀になるとヨーロッパで30年にわたり戦争が続き、「戦争は話し合いで終わらせるようにしよう」との動きが出てきました。その後も戦争はなくならず、20世紀には2度の世界大戦が起きました。それでも、世界は大戦後に国際連盟や国際連合をつくり、話し合いによって「次の戦争」を防ぐ努力をしてきたのです▼ロシアのウクライナ侵攻や先月のアメリカによるイラン爆撃は、こうした努力を無にする行為です。ロシアやアメリカにも言い分はありますが、国連の中心的な大国が国際ルールを堂々と破っていることは残念でなりません▼話し合いがうまくいかなければ、武力を使ってもいい。こんな風潮が広まらないか、心配です。

2025.7.5

今日の筆者　国分高史　朝日新聞記者として、長く政治を取材。いまは大学生に論文の書き方を教えている。趣味はテニスとギターに野球観戦。西武ライオンズのファン。愛犬の名前は茶太郎。

◉「天声こども語」にタイトルをつけてみよう。

月　日　曜日

◀書き始め